

【経済状況等に係る理由書】

経済的理由により奨学金（貸付）を受けなければ修学が困難であることについて

(申請者本人が記入) 修学の意欲と状況	
(生計維持者が記入) 家庭等の状況	

上記の申告内容について相違ありません。

年 月 日

申請者 _____

生計維持者 _____

記入例

【経済状況等に係る理由書】

経済的理由により奨学金（貸付）を受けるに当たって

(申請者本人が記入) 修学の意欲と状況		【学修の目的】 ・学修の目的が明確に述べられているか ・学修の目的を自身の言葉で表現できているか ・卒業後の将来の展望が述べられているか ・社会で自立し、活躍できるようになることが期待できるか 【学修継続の意志】 ・卒業まで学修を全うしようとする意志があるか ・しっかりと学ぼうとする意欲があるか ・その他、学修の意欲が十分にあると認められるか	
(生計維持者が記入) 家庭等の状況			

経済的理由により奨学金を必要とする理由について、家庭の状況を交えて記載してください。

上記の申告内容について相違ありません。

年 月 日

申請者 港 太郎

記入した日付を記入してください。

生計維持者 港 一郎